学校カリキュラムほかの検討状況

　５月23日に、教育委員会事務局、笠原小学校及び笠原中学校の関係者が集まり、分野ごとのＷＧを発足させた。各ＷＧの所掌事項と検討の進捗状況は、下記のとおり。

| ＷＧ | 所掌事項 | 方針・検討事項等 | |
| --- | --- | --- | --- |
| 第12回（６月時点） | 第14回（11月時点） |
| 校長ＷＧ | ①学校名 | ・夏休み前に校名に関するアンケートを実施する  ・できるだけ多くの回答を得るため、アンケートは、紙媒体とする  ・幼保小中関係者以外のご意見をどう集めるか  ・結果を第13回研究会に結果を提出する  ・アンケートの結果等を踏まえ、令和４年秋には校名を仮決定する | ・各種団体に意見を聴き、校名を決定 |
| ②学年区切り | ・学年区切りを早急に検討する  　例　2-3-4、5-4、4-3-2など  ・イメージをつくるため、早期に視察を実施する | ・第13回研究会において、他校の資料を配布。  ・12月に長浜市、１月に羽曳野市への視察が決定しているため、視察結果も踏まえ、引き続き検討予定 |
| ③校務分掌 |  | ・今後検討予定 |
| ④経営方針、教育目標 | ・目指す子どもの姿を小中学校で協議し、第12回研究会に案を提出する【資料６】 | ・第12回研究会で目指す子どもの姿は決定 |
| ⑤校歌、校章、校旗 | ・校歌については、目指す子どもの姿を決定したあとに検討 | ・引き続き検討予定 |
| 教頭ＷＧ | ①行事 | ・令和６年度から同じ敷地内になるため、行事もできることから一緒にする |  |
| ②ＰＴＡ | ・ＰＴＡにも統合に向けて準備をしていただく  ・令和５年度の総会で規約の改正を行うためには、令和４年度中に規約案を作成することが必要 |  |
| ③コミュニティスクール | ・コミュニティスクールは、小学校が設置済み、中学校が未設置のため、中学校が小学校に参加する形で進める  ・学校評議員に笠原小学校のコミュニティスクールを見学していただく |  |
| ④引越し |  |  |
| ⑤学校要覧、リーフレット | ・リーフレットは、各ＷＧから提出されたものを教頭が取りまとめる  ・要覧は、リーフレットの内容を簡略化したものでよいため、後に回す |  |
| ⑥学校ホームページ |  |  |
| 教務ＷＧ | ①日課 | ・小学校と中学校で授業時間に差がある。先進  校の情報を収集し検討していく | ・第１次案を作成。１単位授業の時間差、給食の配送・回収時刻等々を考慮。令和６年度からの仮設校舎時での試行を目指し、継続して検討 |
| ②時間割 | ・特別教室、グラウンド、体育館、プール等の使用時間の割り振り方法を検討する | ・令和５年度より検討予定 |
| ③年間指導計画 | ・関連のある学習内容を効果的に計画する | ・令和６年度より研究予定 |
| 教務ＷＧ | ④指導要録 | ・「前期・後期課程」でよいかなど確認する | ・先進校の情報を収集し検討予定 |
| ⑤通知表 | ・評価の観点や評価方法を検討する。  ・現在運用しているシステムで対応できるか確認する |  |
| ⑥その他 | ・校外学習、キャリア教育などの特別活動をどうするか  ・特色のある教育課程の編成を検討（英語教育の成果を生かすなど） |  |
| 生徒指導  ＷＧ | ①標準服（制服）  ②鞄・靴等の持ち物 | ・制服を最優先で検討する  ・２年かけて検討する  ・開校時点で全員が同じ制服でなくても可とする  ・制服を何年生から着用するか（学年区切りに左右されるため）  ・体操服に校章を入れるか（校章の決定を待つ）  ・児童生徒、保護者に対し、制服に関する調査を行う（ロイロノートを活用）  ・調査は、令和５年度中に２回行う | ・進展なし。 |
| ③通学路 |  | ・令和５年度内に、仮設校舎に向かう通学路について検討、決定をする。 |
| ④児童会・生徒会 |  |  |
| ⑤生活のきまり |  |  |